

平成18年12月26日

～横浜市「鶴見中央一丁目土地有効活用事業」コンペ当選作品～

平成19年2月からマンション「グレースクエア横浜鶴見」を販売開始

相鉄不動産株式会社

相鉄グループの相鉄不動産(株)(本社・横浜市西区、社長・久保田 豊)では、平成19年2月上旬より横浜市鶴見区鶴見中央一丁目の住宅・公共施設複合型定期借地権付分譲マンション「グレースクエア横浜鶴見」の販売を開始します。

同マンションは、横浜市所有地に定期借地権を設定し、公共施設として地域ケアプラザと保育所を整備するとともに、余剰容積部分に民間共同住宅を整備するもので、横浜市が一般公募したコンペ「鶴見中央一丁目土地有効活用事業」に当選した事業です。同事業は共同事業体「ヨコハマCREW」(相鉄不動産(株)、(株)金子設計、京急建設(株)、相鉄企業(株))が事業推進します。

マンションの住戸部分の専有面積は61.56㎡～77.00㎡で、ライフスタイルに合わせた2LDK～4LDKの多彩なプランをそろえ、24時間対応のセキュリティシステムやセントラル型浄水システム、宅配ボックス等、先進の設備も標準装備となります。また、エントランスやエレベーター、階段はマンション住民用と公共施設利用者用に分け、利用者の動線を分離した設計とし、プライバシーやセキュリティ面にも配慮しています。

同マンションは横浜市内5つの副都心のひとつとされている鶴見駅周辺に位置し、京浜急行「京急鶴見」駅徒歩3分、JR「鶴見」駅徒歩4分という好立地に誕生するもので、周辺の商業施設にも恵まれています。この暮らしやすいロケーションに加え、高齢者を地域で支えあう施設や子育てを支援する横浜市認可保育所を併設するなど、世代を超えた交流を実現し、鶴見活性化の一翼を担う豊かなコミュニティーを育む拠点となります。

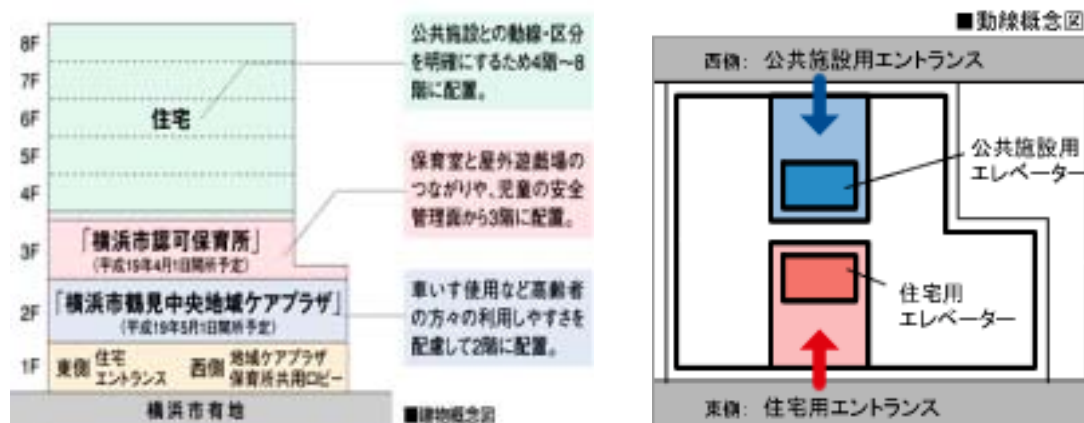
「グレースクエア横浜鶴見」の概要は、別紙のとおりです。



外観は周辺環境となじみ、都市生活の拠点にふさわしいホワイトを基調とし、公共施設部分の低層部には深みのあるグレーを採用

「グレースクエア横浜鶴見」の概要

1. 名称 グレースクエア横浜鶴見
2. 所在地 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央一丁目23-2他(地番)
3. 交通 京浜急行線「京急鶴見」駅下車徒歩3分
JR京浜東北線「鶴見」駅下車徒歩4分
4. 敷地面積 1,423.96㎡
5. 建物構造 鉄筋コンクリート造、地上8階地下1階建
6. 総戸数 40戸、他に地域ケアプラザ、保育所
7. 間取り 2LDK～4LDK
8. 専有面積 61.56㎡～77.00㎡
9. 予定価格帯 2,300万円台～3,400万円台
10. 定期借地権 定期借地権期間 50年
価格には保証金が含まれます。
物件価格以外にご入居後月々、地代・解体準備金が必要となります。
11. 売主 相鉄不動産(株)
12. 設計・監理 (株)金子設計
13. 施工 京急建設(株)
14. 販売代理 ナイス(株)、相鉄不動産販売(株)
15. 管理会社 相鉄企業(株)
16. 竣工予定 2007年(平成19年)3月上旬
17. 入居予定 2007年(平成19年)4月下旬
18. 販売時期 2007年(平成19年)2月上旬(予定)
19. 概念図



住宅と公共施設からなる複合施設

住宅と公共施設のエンタランスを完全に分離

20. webサイト <http://www.g40.jp/>

相鉄不動産(株)の会社概要

1. 本社 横浜市西区北幸二丁目9番14号
2. 資本金 82億6,250万円
3. 社長 久保田 豊

以上